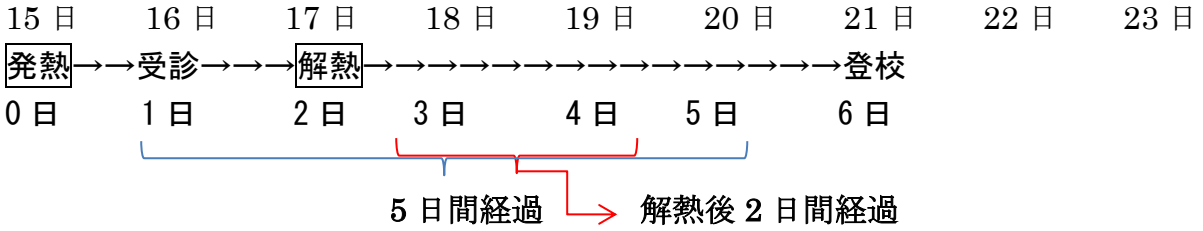
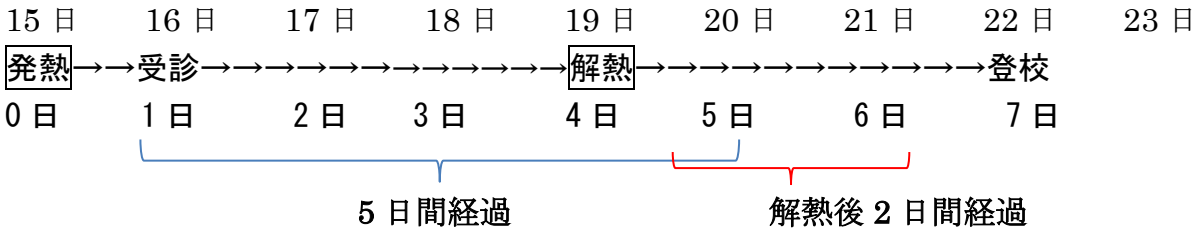
インフルエンザによる出席停止期間の数え方

◎インフルエンザによる出席停止期間は下記①と②の条件を両方満たします。
① 発症日(発熱した日)を０日として５日間を経過するまで
② 解熱した日を０日として２日間を経過していること

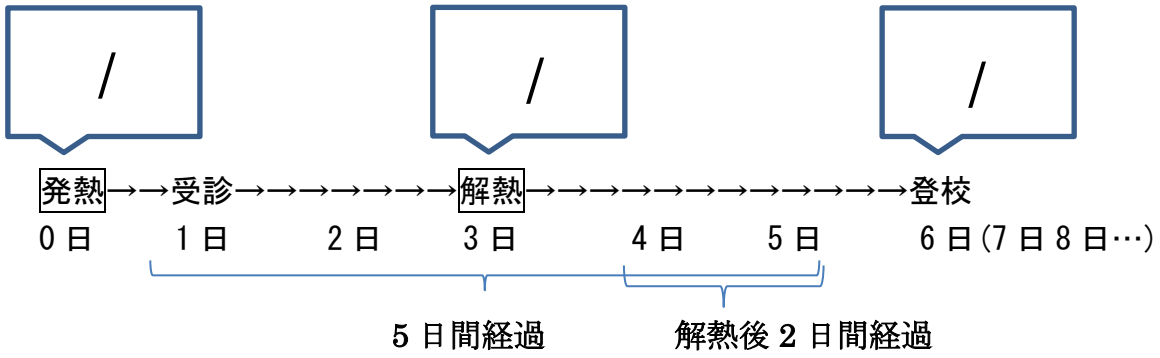
◎例：1 月 15 日発症の場合、21 日から登校できます。



◎例：解熱が遅れ 19 日に解熱した場合、発症後 5 日間経過していても、
解熱後 2 日経過の 22 日からの登校となります。



あなたの場合は？



※ 医師により「インフルエンザ」と診断された場合、保護者が担任に連絡し、必ず出席停止期間を守ってください。医師の証明書の提出を不必要とし、**保護者の方に記載していただく「感染症に関する報告書」を御提出ください。**提出の際には、薬剤説明書または医療機関の領収書の写しの添付もお願いいたします。なお「感染症に関する報告書」は学校 HP からダウンロードできます。